

学校だより 「'11まかべ」

第9号  
2011（平成23）年6月3日  
糸満市立真壁小学校

5月28日（日） 午前…授業参観と児童式典

# 祝 真壁小学校創立130周年

午後14:00～…一般式典と祝賀会を行いました。



台風2号襲来のために、1日前倒ししての開催としました。式典で挨拶をなさる方々や来賓、受賞者、そして一般参加者の方々への連絡には、考えられ得る方法を駆使してやったつもりです。保護者へは児童を通しての文書連絡、区民には自治会放送を3日間連続で、来賓及び校区外にお住まいの寄付者等には電話連絡という具合です。連絡体制は必ずしも万全だったとは思いませんが、一日繰り上げての開催にもかかわらず、多数の方々が駆けつけてくださったことに、ただただ感謝するばかりです。



児童式典における1列目は1年生です。よく見ると、足が床に着いていません。ぶらぶらした状態です。それでもおしゃべりはありませんでした。お客さんの居る行事に限らず、自分たちだけの児童集会でも私語が無く静かに行われるのは、真壁小最大の特徴です。

その様子を見ていた伊敷義政期成会長が、「聞く態度が素晴らしい」と褒めてくださいました。児童のよさに気づいてくださったことを心から嬉しく思いました。

期成会から全児童に、記念の紅白まんじゅうが贈呈されました。各学級から2名ずつ壇上にあがって、期成会長さんから手渡ししていただいているところです。

土曜日開催のために、学校給食はありませんでしたから、期成会から全児童に弁当も配布されたのでした。この紅白まんじゅうはデザートになったと思われます。期成会のお志に感謝です。



期成会からは心温まる「記念目録」の贈呈も受けました。「学校車、図書館電子システム化、記念下敷き、パソコン、記念誌発刊、式典・祝賀会開催等」を創立記念としていただきました。

出費のかさむ折の募金に、快く応じて下さった校区民や諸関係者の御厚意に報いることが出来るよう、贈呈された品々を有効に活用させていただき、児童のためにますます頑張っていきたいと決意しているところです。



## ■児童式典における児童代表あいさつ

今日は、真壁小学校の創立130周年のお祝いの日です。4月から私たちは新しい校舎で学習をしています。新しくなってくれしかったことは、冷水器がある、エレベーターがある等、設備が増えたことです。

ワークスペースができたり、イングリッシュルームができたりと、楽しく学習がで

きるようになりました。太陽光発電にもおどろきました。

私たち真壁小学校のいいところの1つ目は、あいさつ上手なことです。お客さんにも元気よくあいさつするので、とても気持ちがいいです。

2つ目のいいところは、花がたくさんあることです。さいばい委員を中心に、みんな一生けんめいに育てています。

真壁小学校の校歌にはすごいところが2つあります。校長先生が教えてくれました。1つ目は、全部の歌詞が「7・5・7・5…」で書かれていることです。2つ目は、沖縄の作曲家として有名な「宮良長包」さんが作曲していることです。

これからも校歌を大切に守り続けていき、真壁小学校のいいところをいっぱい増やして、素晴らしい学校にしていきたいです。（6年 金城礼奈）

## ■一般式典における児童代表あいさつ

今日は、真壁小学校の創立130周年のお祝いの日です。今年から真壁小学校は新校舎になりました。ろうかが広くて明るくなりました。また、太陽光発電があることもおどろきです。

私のお父さんが通っていたころは、今も残っている古い校舎で勉強していたそうです。

お母さんが通っていたころは、全校児童が400人くらいいて、一学年ニクラスあったそうです。でもそのころは、プールがなくて、名城ビーチに泳ぎにいったそうです。

今の真壁小学校の人数は少ないけれど、1年生から6年生までみんな仲良しです。

真壁小学校のよいところは、みんなが元気いっぱいにあいさつをするところです。また、いつも花がいっぱいで、さいばい委員を中心に、みんながよく働くことも自まんです。

これからも真壁小学校のいいところをたくさん増やして、みんな仲良しで元気いっぱいな学校にしていきたいです。（6年 大城実央）

